

石淵ダムニュース

平成24年8月2日
第26号



石淵・胆沢ダム合同イベントが開催されました!

石淵ダムでは「森と湖に親しむ旬間」に合わせ、「石淵ダム・胆沢ダムふれあい祭」が7月28日に開催されました。当日は好天に恵まれ、絶好のイベント日和となりました。大変暑さが厳しく、熱中症なども心配されましたが、休憩所を各会場に設けるなどの対策が功を奏し、無事イベントを終えることが出来ました。

今年は、石淵ダムが9月末でその役目を終える予定の特別な年ということもあり、たくさんの方々が最後の雄姿を一目見ようと、最終的にはイベント全体で約300人の方々にお越しいただきました。皆さん、思い思いにイベントを楽しんでいる様子でした。このイベントが皆さんの夏の思い出の1つになっていければ幸いです。



普段は職員しか立ち入ることが出来ないゲート点検通路やゲート室もこの日は特別に解放しました。



50名の方々に湖面巡視の貴重な体験をしていただきました。

小学生の皆さんが見学に来ました

地元の小学生362名の皆さんが、水循環やダムの役割を学ぶ一環として、石淵ダムの見学に来られました。

到着時には、ダムへの第一印象などを元気いっぱい話していた生徒さん達でしたが、いざ担当職員の説明が始まると真剣な眼差しで話を聞き、一生懸命にメモをとっている姿が印象的でした。

質問の時間では、始め遠慮がちだった生徒さん達も徐々に慣れ始め、小学生ならではの質問も飛び出し、回答する職員にとっても大変勉強になりました。

今後もいくつか見学が予定されておりますので、分かりやすく、楽しい説明を心がけたいと思います。



6月22日 佐倉河小学校 52名



6月27日 水沢小学校 112名



6月29日 若柳小学校 22名



7月3日 常磐小学校 113名



7月5日 前沢小学校 51名



7月11日 愛宕小学校 12名

石淵ダムの記録 (第6回)

今年の9月末で管理を終える予定である石淵ダムのこれまでの歴史を連載で振り返っています。これまで、建設当時や竣工後の懐かしい写真などで歴史を振り返ってきましたが、第6回は現存しながら歴史を今に伝えるものを紹介したいと思います。



～慰霊碑～

石淵ダム建設にあたり、工事従事者9名、地元住民の方1名の尊い命が失われました。この慰霊碑は、このことを後世に伝えるため建立されました。

石淵ダム管理終了後は、石淵ダム左岸側山頂に整備される予定の「石淵望郷広場(仮称)」に移される予定です。

～石淵ダム工事従事者 銘板～

北上川ダム統合管理事務所創立20周年を記念して、平成6年に設置されました。

銘板には、一部ではありますが石淵ダム建設工事に従事された方々の御名前が刻まれています。

建設工事が非常に困難だったこと想うと、刻まれている御名前もどこか誇らしげです。



～ゲート製造 銘板～

石淵ダムのゲート(テンター・ローラー計6門)は、東京にあった鉄鋼会社により製造されました。

銘板には、各ゲートの諸元や製造年、製造会社の名前が刻まれています。製造年の「昭和廿七年」の文字に歴史を感じます。

こちらも、「石淵望郷広場(仮称)」に切り取ったゲートの一部と一緒に展示される予定です。

パネル展のご案内

8月10日(金)～16日(木)の7日間、奥州市水沢区にありますメイプル2階特設会場におきまして、胆沢平野土地改良区主催「石淵ダムメモリアルパネル展示」が行われます。

これは、農業用水についての理解醸成と石淵ダムへの感謝を込めて行われるもので、パネル展示の他、ビデオ上映なども予定されております。

胆沢平野における灌漑や石淵ダムの歴史について学べる貴重な機会ですので、興味のある方は是非、足を運んでみてください。



「石淵ダムメモリアルパネル展示」
入場無料

会場：メイプル2階 特設会場
期間：8月10日(金)～16日(木)
時間：10:00～17:00

胆沢平野の安全と暮らしを支える「石淵ダム」

〒023-0403

奥州市胆沢区若柳字尿前1-9

北上川ダム統合管理事務所

石淵ダム管理支所

TEL 0197-49-2211

FAX 0197-49-2255